



マンホールデザインコンテスト結果発表

盛岡市下水道事業70周年記念

マンホールデザインコンテストに多くのご応募いただき、ありがとうございました。盛岡市内外から79作品の応募あり、9月9日～10日に開催した下水道事業70周年記念イベントでの一般投票の結果、最優秀賞1作品、優秀賞2作品が決定しました。

最優秀作品（最優秀賞）

新沼 恵さん



下水道あいちゃん

最優秀賞
おめでとうございます



水道ぼうや



【作品のテーマ】

盛岡市の象徴的な風景といえば、日差しがキラキラと波打つ北上川と、雄大でどっしりと佇む岩手山を橋から望む情景です。

その情景に、盛岡市の数ある橋の中で、シンボルとなり竣工から70年目を迎える開運橋を盛り込み、盛岡のエネルギーの象徴である奇跡の桜、石割桜はそのインパクトを与えるため手前に配置しています。フレームには、盛岡城跡の石垣をモチーフに歴史ある風情を表現し、遠くからでも図柄が見えるよう黒線で縁取り、カラーも明度の高い色を意識しています。

私は県外出身者で、盛岡に引っ越してきましたが、これらの風景を初めて見た時は、その美しさに圧倒されたことを覚えています。

盛岡で必ず目にする景色、私たちが包み込んでくれるような感覚を抱く景色、盛岡市の魅力が詰まった、象徴的な景色を表現しています。